

進路だより

令和2年10月16日（金）発行

第3回 進路希望調査について

本日10月16日（金）、第3回進路希望調査用紙を配付しました。受験情報誌やパンフレット、過去問なども見ながらどの高等学校に出願しようかなどと、真剣に悩む姿が見られます。出願の時期も近づいてきました。来週には、保護者対象の進路説明会を行います。生徒にも、翌日の進路学活で同じ内容を説明しますので、資料を交えながらご家庭で話し合いの時間をもっといただけると幸いです。また、第3回進路希望調査用紙の**提出期限は10月23日（金）まで**です。何かとご多用の折とは存じますが、ご協力よろしくお願いたします。今回の調査では、願書への記入を想定して若干、調査用紙の様式を変更しています。以下の**「記入するにあたっての留意点」**をよく読み、ご記入ください。

「記入するにあたっての留意点」

- ※訂正箇所は定規を当てて丁寧に二重線を引き、訂正印を押してください。（例：訂正箇所）
- ※学校名の正式名称は、進路のしおりを見るなどして正確に書いてください。
- ※記入する課程は全日制・定時制・通信制のいずれかです。「単位制」は記入しないでください。
- ※私立A・B日程の高校は、それぞれ1校・1コースまで書くことができます。
- ※受験方法は、一般（併願）、推薦（自己推薦）、単願・専願から選んでください。
- ※右下がりの斜線は、不要な箇所には引かないでください。

出願する高等学校によっては、必要な書類が違ったり、受験の制度もさまざまだったりしますので、進路希望調査の書き方も含め、何かご不明な点があれば、説明会の中で質問をしていただくか、担任の先生や進路担当（田口）まで問い合わせいただければと思います。

札幌市内近郊の私立高等学校の情報について

私立高等学校から送られてくる学校案内やチラシ、「進路だより」等で入試に関わる情報をお伝えしています。出願するにあたり、さらに必要となりそうな情報について、下記の通りお知らせします。

＜私立高校入学者への修学支援制度について＞

私立学校における費用負担の軽減について、家庭の状況に応じて次の3つの制度を利用することができます。

- ①「高等学校等就学支援金」（国の制度）
- ②「私立高等学校等授業料軽減制度」（北海道の制度）
- ③「奨学のための給付金」（北海道の制度）

いずれの制度も、返済が不要な制度です。制度利用の申込は、高等学校入学後に高等学校を通じて行います。（一部異なる場合があります）

＜私立高校の入学関係等納付金について＞

入学関係等納付金の内訳や金額について、学校案内もしくは募集要項等に記載されているものがあります。また、ホームページ等で公表している高校もありますが、制服等の費用が記載されていない場合もあります。確認したい内容をご確認のうえ、さらに詳しく知りたいことがございましたら、担任または進路担当（田口）までお問い合わせください。

現在のところ、数校を除いてほとんどの各高校ホームページに募集要項が掲載されています。また、制服等の費用まで掲載している高校も多くあります。

＜その他＞

北海道立高等学校の授業料等についても、北海道教育委員会学校教育局高校教育課のホームページ（<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kki/index.htm>）に掲載されていますので、ご覧ください。また、公立高等学校生徒に対する授業料等の免除・学資金（奨学金）の貸付等についても掲載されています。